

弾道ミサイル発射直後の行動について

北朝鮮は過去に例を見ない頻度で弾道ミサイルを発射し、平成 29 年 8 月 29 日と翌月 15 日の両日、予告することなく発射した弾道ミサイルが、2 度に渡って日本の上空を通過する事案も起こっています。

北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する場合、弾道ミサイルは発射から極めて短時間で日本に飛来することが予想されます。

仮に北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合には、政府は 24 時間いつでも Jアラート（全国瞬時警報システム）を使用し緊急情報を伝達しますので、直ちに適切な避難行動をとっていただきますようお願いいたします。

なお、沼田町では、次の手段により緊急情報を受け取ることができます。

- 屋外拡声器やご自宅の防災無線からサイレン音とともにメッセージが流れます。
- 携帯電話に緊急速報（エリア）メールで警報音とともにメッセージが届きます。
- ※緊急速報（エリア）メールは携帯電話各社から発信されます。

【メッセージ内容】

次の順に、注意が必要な地域の方にメッセージが届きます。

1. ミサイル発射情報・避難の呼びかけ
2. 直ちに避難することの呼びかけ
3. 落下場所等についての情報と避難継続の通知（日本の領土・領海に落下した場合のみ）

詳しくは下記をご覧ください。

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。

国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために

事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html



―― ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます――



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



Jアラート（例）直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か
地下に避難。

（注）できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。



近くに
ミサイル
落下！

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。